

新潟県胎内市において森林保全ボランティア「JX石油開発 中条の森づくり活動」を実施

～7年目となる本年も、地域の皆様と共に活動を継続～

各位

当社(社長:三宅 俊作)は、社会貢献活動の一環として、新潟県胎内市に所在する中条油業所(所長:新粥(しんがい) 岳彦(たかひこ))近隣の中村浜・村松浜両地区において、2011年から「JX石油開発 中条の森づくり活動」に取り組んでおりますが、本年も9月9日(土)および10日(日)の両日にわたり、地域の皆様とJXTGグループの役員・社員が参加して、森林保全ボランティア活動を実施しましたのでお知らせいたします。

中条油業所が所在する地域は、冬の日本海から吹きつける風雪が厳しいため、海岸沿いには塩に強いクロマツを、砂丘地帯にはアカマツを植えて、風や塩、そして飛砂から住民の生活圏を守って来ました。しかしながら1990年代に入り、同油業所周辺のアカマツ林で松くい虫の被害等による荒廃が顕著に見られるようになりました。このため同油業所では、1998年から構内および周辺の松林に対して、親松から得た実生(みしょう)松(松の幼木)を植えるなど、その再生に取り組み、2004年からは、社員やその家族も参加する森林保全ボランティア活動として成果を上げてきました。

一方、2007年頃から海岸のクロマツ林の松くい虫被害が激甚化し、ほぼ全滅してしまったことを受け、2011年からは胎内市・中村浜地区・当社との間で協定を結び、当社のボランティア活動を発展させる形で「JX石油開発 中条の森」を開設し、これまでに約8,800本のクロマツの苗木を中村浜の1ヘクタールの区画に植栽しました。また、昨年、胎内市・村松浜地区・当社の間でも同様の協定を結び、約500本の広葉樹数種類の苗木を、村松浜の0.36ヘクタールの区画に植栽しました。

本年は、昨年同様中村浜地区および村松浜地区の住民の皆様にもご参加いただき、クロマツの苗木555本の植栽作業とともに昨 yearまでに植えた苗木の生育を図るための除草作業に、一人ひとりが汗を流しました。

当社はJXTGグループの中核事業会社として、JXTGグループ行動基準「環境保全」、「市民社会の発展への貢献」に則したこのような取り組みを、今後も推進してまいります。

1. 実施活動の概要

- (1)活動日 2017年9月9日(土)、10日(日)
- (2)活動場所 JX石油開発中条の森(中村浜)およびJX石油開発中条の森Ⅱ(村松浜)
- (3)参加者 中村浜地区、村松浜地区の住民の皆様
当社社長を含む当社およびJXTGグループ各社の役員・社員および 家族(当社関係者計67名)
- (4)活動内容 除草作業および植栽作業(クロマツの苗木555本)

2. 「JX石油開発 中条の森づくり活動」の概要

当社は2011年10月、胎内市、中村浜地区との間で「JX中条の森づくり活動協定書」を締結し、2015年まで5年間、地元関係者の方々と連携して森づくりに取り組んできました。

2016年7月、同年9月から2019年3月末までの期間を対象に、従来の「JX中条の森づくり活動協定書」を更新・延長すると共に、同期間を対象として新たに胎内市、村松浜地区との間で「JX中条の森づくり活動Ⅱ協定書」を締結し、引き続き森づくりに取り組んでまいります。

なお、この活動は、新潟県が推進する「にいがた森づくりサポート事業」に基づき、新潟県のサポートを受けております。

「JX石油開発 中条の森」

- (1)所在地 胎内市中村浜1-3
- (2)面積 1ヘクタール(1万㎡、松くい虫の被害地)
- (3)活動内容 2015年までに植栽を行った区画の除草作業等
- (4)期間 3年間(昨年新たに協定を結び、本年が旧協定から通算7年目)

「JX石油開発 中条の森Ⅱ」

- (1)所在地 胎内市村松浜2730-2、2730-291

(2)面積 0.36ヘクタール(3,600㎡、松くい虫の被害地)

(3)活動内容 広葉樹やクロマツなどの植栽作業等

(4)期間 3年間(本年が2年目)

(ご参考)中条油業所の概要

所在地:新潟県胎内市村松浜1873

事業内容:天然ガス・原油・ヨウ素の生産

従業員数:51名(2017年9月現在)

ボランティア活動の様様



除草作業の様子



地域の皆様もご参加くださいました